小3理科 身近な生き物の観察（こん虫と植物）No.4

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　必要な人は書く

問1 ホウセンカの花が咲いた後にできる実の中には、どのようなものがたくさん入っていますか。

○ かたくて太い茎　○ 平らで大きい葉　○ 丸くて小さいたね　○ 細くて長い虫

問2 自然を調べるときに、まず最初におこなうことは何ですか。

○ 観察したことを記録する　○ 観察結果をみんなに発表して話し合う
○ たねをまく　○ 観察をする

問3 たねをまく場所として、ふさわしくない場所はどこですか。

○ にわのつち　○ かだんのつち　○ うえきばちのつち　○ アスファルト

問4 こん虫の頭（あたま）には、身の回りのようすを感じ取るために、何がついていますか。

○ はねや足　○ 目やしょっ角　○ 骨や筋肉　○ 心臓や胃

問5 チョウのたまごからかえって、食べ物を食べて育つもののことを何といいますか。

○ よう虫　○ 成虫　○ まゆ　○ さなぎ

問6 ホウセンカのたねの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 白色をしていて、大きくてやわらかい。　○ 黄色をしていて、大きくてかたい。
○ 青色をしていて、小さくてやわらかい。　○ 茶色をしていて、小さくてかたい。

問7 チョウなどのよう虫が、大きくなるときに古い皮をぬぐことを何といいますか。

○ へんしん　○ だっぴ　○ さなぎ　○ うか

問8 こん虫が、まわりの植物や土、ほかの生き物などの自然と、おたがいに助け合ったりえさになったりして生きていることを何といいますか。

○ こん虫のたまごのそだち　○ こん虫の冬ごし　○ こん虫と自然のかかわり　○ こん虫のからだのつくり

問9 春の自然の観察で、野原などを探すと見つけることができる植物はどれですか。

○ サボテン　○ ハス　○ ワカメ　○ ホトケノザ

問10 葉を食べて、皮をぬぐたびに大きくなり、大きくなるとさなぎになる、チョウの育ち方の段階を何といいますか。

○ チョウのさなぎ　○ チョウのせい虫　○ チョウのたまご　○ チョウのよう虫

問11 モンシロチョウの幼虫は、なにを食べますか。

○ サクラの花　○ キャベツの葉　○ タンポポのわたげ　○ マツの葉

問12 ダンゴムシをさがすとき、もっとも見つけやすい場所はどこですか。

○ にわにある石の下　○ 教室のつくえの上　○ かわいたアスファルトの上　○ 日なたの運動場のまんなか

問13 春の自然を安全に観察するときに、特に気をつけなければならない生き物のとくちょうとして、正しいものはどれですか。

○ かんだり刺したりする、さわるとかぶれる、毒がある　○ 水の中でしか生きられず、陸の上では動けない
○ 体がとても大きくて、走るのがとても速い　○ 花をさかせず、たねもつくらない

問14 ホウセンカの丸くて小さいたねがたくさん入っている実は、いつできますか。

○ 花が咲く前　○ 芽が出る前　○ 葉がのびる前　○ 花が咲いた後

問15 石の下などの日かげをさがすとよく見つかる、春によく見られる生きものはどれですか。

○ モンシロチョウ　○ トノサマバッタ　○ ダンゴムシ　○ アブラゼミ

問16 虫めがねで、手に持てる花や葉っぱなど、動かせるものをかんさつするときの正しい使い方はどれですか。

○ 虫めがねを太陽に向けて、見ているものに強い光をあてる。　○ 虫めがねを地面において、見ているものをその上に落とす。
○ 虫めがねを遠くにはなして持ち、見ているものは絶対に動かさないようにする。　○ 虫めがねを目に近づけて持ち、見ているものを動かしてよく見えるようにする。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう